



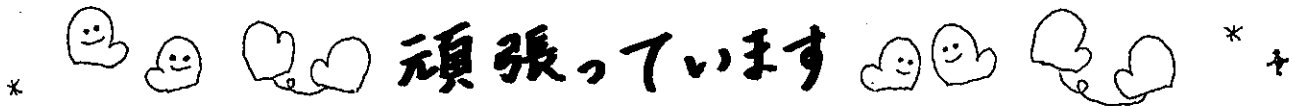
令和4年1月27日

社会福祉法人 まほろば

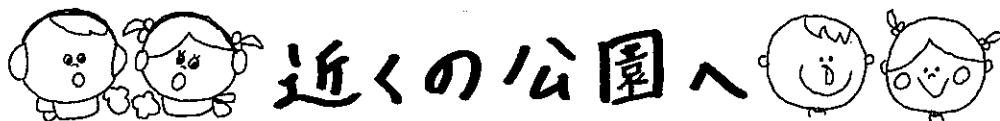
湊こども園

いちごぐみだより

寒さがまた一段と増す季節になりました。子どもたちは、おしゃべりがどんどん上手になり、「あーそーぼー！」とお友達を誘ったり、「はい、どうぞ」とおもちゃを分けてあげたり、可愛らしいやり取りをしています。お片付けしようと言を掛けると、「はい〜！」と頼もしい返事も聞こえてきます。丁寧な言葉でのやり取りを心掛けながら、子どもたちとおしゃべりを楽しんでいきたいと思ひます。



帽子を被って、上着を着て、靴下や靴を履いて...と、お外に出る前には、たくさんの準備が必要です。今、子どもたちは、「自分で」と頑張っています。ロッカーや靴箱の場所を覚え、自分の物を取れるようになりまし。全部するのは難しいけれど、帽子を豆貝に乗せてみたり、上着に片腕を通してみたり...。靴を履くのは特に上手になってきていて、「ん〜！」と言ひながら靴に足が入ると「できた！」と満面の笑みを見せてくれます。上手できなくて泣いてしまったり、諦めてしまったりするお友達もいますが、そんな時は先生と一緒に挑戦です。なんとか靴に足が入り、最後のマジックテープは自分で！ペタッと貼り付けると、よし！という表情です。子どもたちが達成感を感じられるようにしなげら、できた時には一緒に喜び、自信に繋げていきたいと思ひます。



園周辺のお散歩に何度か出掛け、お散歩ロープを持って歩くことが上手になってきたので、先月から近くの公園に行っています。滑り台のついた大型遊具の階段を登りきると、「おーい！」「やほー！」とお保育者に向かってニコニコと手を振ってくれました。滑り台の下で両手を大きく広げ、「おいで〜！」とお友達が滑ってくるのを待つ姿も可愛かったです。園庭よりも広い公園で追いかつことも楽しみました。1人が先生の後ろを走り出すと、また1人、もう1人とどんどん増えていき、みんなでケラケラ笑いながら走る姿を微笑ましく思ひました。たくさん遊んで、もう帰る時間に...！名残惜しそうなお友達もいましたが、気持ちを切り替えて園に出発です。行きは、あ〜という間だった道のりも、帰りは遊び疲れて少し長く感じているようでした。それでも保育者に励まされて、「おー！」と掛け声を掛けながら、無事に園に到着しました。「また行く？」とお散歩に行くことを楽しみにしている子どもたちです。これからも、安全面には十分に気を付けて、お散歩を楽しんでいきたいと思ひます。

